考古学

小林早苗

［配役］
考古学の教授
キシタ
生徒Ａ
生徒Ｂ
生徒Ｃ
助手
現代の若者

［衣装］
現代の若者以外は白衣を着てればなんでもよし。

［舞台］
イス４つ、（プロジェクターに被らないようにセッション風に円形に並べる）
奥にはプロジェクター

［特徴］
プロジェクター多用。小道具は汚れた感じにできたらしたい。

（ＢＧＭ：街中のガヤ、舞台前方、キシタと若者にだけ明かりが当たっている）
中央にキシタが棒立ち。若者が携帯電話を使って話ながらキシタの前を横切っていく。キシタ、若者と携帯に目を奪われ、大急ぎで自分の白衣のポケットから携帯を取り出す。

キシタ　（感動した風で携帯を取り出し砂を払うしぐさ）そうか…！　今や砂漠の底に沈んだ大都市、東京で見つけたこれは、通信機器だったんだ！　古代はあの道具を使って（携帯を使用するポーズ）互いにコミュニケーションを取っていたのか！
ああーわかったぞ！　僕は古代地球人の心を今完全に理解したんだ！

教授　キシタくん！　おいキシタくん！
（暗転、キシタ席へ戻る。明転。）
キシタ　はい、はい！（飛び起きる）
教授　大学生にもなって何を寝てるんだね君は…全く嘆かわしい。
キシタ　夢か…す、すみません。
教授　えーでは、本日の考古学ゼミでは、１６００年前の出土品を元に、古代人の復元イメージを作っていこうと思う。はい、画面に注目―。

（まるで幼児が描いたような超下手な絵が映し出される）

キシタ　　手抜きすぎるだろ！　なんだこれ！（思わず立席）
（みんなギョッとしてキシタを見る）
生徒Ａ　　ちょっと、失礼でしょ。（小声でキシタをたしなめる）
キシタ　　あ、いえ、なんでもありません…。（着席）
教授　　では復元をはじめよう。え一最初の出土品は、（助手がバランスボールを持ってくる）比較的新しい地層から発見されたこの、球体。弾力性のある素材で、この球体の近くからは、水分を吸収する薄い布状のものも報告されておる。（プロジェクターにヨガマットが映る）

（ざわめく生徒たち。）

キシタ　　これは古文書で見たことあるぞ！（ポケットからバランスボールでエクササイズしている女性の写真を拡大コピーした紙を広げる）

生徒Ａ　　教授。私の考えでは、これは太陽の神を模したものではないかと。
丸というカタチは太陽を表すシンボルですし。

キシタ　　太陽の神！？（チラシと生徒Ａを交互に見ながら）

生徒Ａ　　（普通に続ける）下に布を敷くことで、儀式の際にその太陽神の像が穢れることを防いでいたのではないでしょうか？

教授　　いい着眼点だね。われわれ考古学者の中でも、これは宗教的儀式に使用される道具という見解が強い。

キシタ　　教授！　僕が分析するに、それは儀式用ではないように思います。僕はこれに似たものが描かれた古文書を見たことがありまして。これです！（プロジェクターを指さす。ＳＥと共にプロジェクターにチラシが映る）古代人はそれの上に乗って使用していたんじゃないかと。

（他生徒、爆笑。）

生徒Ｂ　　あれに乗るって！　（笑）何のためだよ！（笑いながら隣の生徒Ａ、Ｃに）
教授　　まあ彼の意見も聞いてみたまえ。ではどのように使われたと思うのかね。
（バランスボールを差し出して）
キシタ　　え…いや、このようにたくましい女性が（バランスボールでエクササイズする、生徒たちさらに爆笑）こんな感じで、たぶん美しいボディラインをつくるための…（だんだん自信がなくなる）
教授　　なるほどね（苦笑）、ではこの布はどう説明するのかね。
キシタ　　あ、運動した時に出る汗で床が汚れないようにするために…
生徒Ｃ　　お前な一少しは考えて発言しろよ。身体を鍛えるためだ？だったらその辺で運動すりゃいいだろ。
キシタ　　でも…（写真を指さし反論しようとする）

生徒Ｂ　（それを遮って）それはおそらく他の民族が攻めてきたときに描かれたものだろうと俺は思う。もともといた民族の神である太陽神が踏みつけにされた様子を描くことで、その国が支配された、という歴史を表してるんだろう。

教授　うん、なかなか鋭い着眼点だ。（チラシの画像をよける仕草。古代人イラストに戻る。教授がバランスボールを持ち上げるとＳＥが鳴り、古代人イラストに太陽神が追加される）
キシタ　いや違うとおもうんだけどなー…
教授　では次は、第１７地層から出土したものだ。

（助手がぬいぐるみをもってくる）

生徒Ｃ　（さかさまに持って）これはこっち向きが正しいだろうな。
生徒Ａ　おそらくだけど…これは武器だったんじゃないかな。
キシタ　これが！？どうみてもふわっとしてるだろ！いやこれは、古代の庶民がかわいいなーみたいな、こう心をいやすための…
生徒Ｃ　（ため息）
生徒Ｂ　（舌打ち）
キシタ　まさかのリアクション…（しょぼんとする）
教授　（教授、サクっと古代人イラストに武器としてぬいぐるみを追加）では次。

（助手が用途が分かりずらいキッチン用品を持ってくる）

キシタ　これは難しいなーパッと見ではわからない
生徒Ｂ　これが米とぎ棒かー。初めて見た。
生徒Ａ　この３つの突起で指でギュッとやる手間を省いてるのね。
生徒Ｃ　水切りができるから、手を濡らさずにすむ。古代人の知恵だな。
キシタ　いやちがうだろ！　こんな複雑な形の棒ですることが米とぎって…
どんな庶民派セレブだよ！
生徒Ｃ　じゃあ他になんだっていうんだよ。
キシタ　え…と、（手に持ってふったりする）武器？
生徒Ｃ　武器って（笑）敵たおせねーよ（ぬいぐるみをキシタに向けつつ）
キシタ　これ（ぬいぐるみ）の方が断然無理だろ！
生徒Ａ　（諭すように）いい？　これだけ高度な米研ぎ技術を持ってるってことは、相手を傷つけない方法で争いをしていたかもしれないでしょ。古代人を私たちの常識でみちゃダメ。彼らは、純粋かつ高度な精神を持っているのよ。（理想の古代人にうっとりしつつ）
キシタ　う、うーん（納得いかない様子）
教授　（キシタが悩んでいる間にサクっと古代人イラストに米とぎ棒追加）
キシタ　ああ…！
教授　（無視して）では次。

（助手、土偶を持ってくる）

生徒Ａ　帽子。
生徒Ｂ　帽子。

生徒Ｃ　　帽子。
教授　　（手に持った土偶を見てちょっと溜めてから）これは帽子だな。（古代人イラストに土偶追加）ハイ次。
キシタ　　えー！ちょっと、えー！？

（助手が携帯電話を持ってくる。生徒ざわめく）

教授　　さて、これはつい最近話題になった出土品なので
諸君らもよく知っているだろう。
キシタ　　きた！　今度こそ。ハイ！教授！（満面の笑みで挙手）
教授　　別に手はあげなくていいよ。なんだね。
キシタ　　これは、古代人の通信機器です！「もしもしー！」ほら、これで連絡を取り合っていたんですよ！（得意満面にみんなを見回す）

（生徒Ａ、Ｂ、Ｃ、教授、助手、２秒静止（タイミングを合わせたい）。その後同時に変なポーズをする）

キシタ　　なんだこのリアクションはー！？　…助手の人まで！　なんで！？
生徒Ｃ　　（ため息をついて席を立ち、キシタから優しく携帯を取り上げ、目の前でパカパカする。その後、こいつはかわいそうなやつなんだ、という感じで）な、わかったな。これは……（パカパカする）楽器だ。（席に戻る。携帯が古代人イラストに楽器として追加される）
キシタ　　（なんかショックを受けつつ）えーーーちょ、ちょっと待って。だってこの出土品は、かつて若者がたくさん集まったといわれているあの古代都市、東京の
生徒Ａ　　たきおう！（ＤＪっぽく）
キシタ　　（ちょっとビビるが気を取り直して）あの古代都市、とうきょ
生徒Ｂ　　たーきおう！（同じくＤＪっぽくそしてちょっと強い語調で）
生徒Ｃ　　（生徒Ｂに食い気味で）たーーーきおう！！
キシタ　　……いきなりどうしたんだみんな…。さっきからおかしいぞ。（照明の色が変わる、またはキシタにサス）古代地球人がこんな、変な文明のはずないじゃないか！なんなんだいったい！あ、頭がおかしくなりそうだ…！！（追い詰められたように）

（終業ベルが鳴る）
（照明戻る）
教授　　（マイペースに）あー、時間だ。では、本日のゼミを終了する。（講義タイトル「ポケレコット星の古代文化３～たきおう地区の出土品から見る文化～」が映し出される）

（生徒たち終わった終わったという感じでさっさとハケる。キシタだけが茫然）
キシタ　　ポケレコット星！？　あれ！？　え？　今日のテーマって、地球の古代日本じゃ…
教授　　地球のゼミは明日だ。まったく、居眠りなんかしとるから気がつかんのだ。たきおうと東京の出土品の比較は、試験にも出るぞ。勉強しとくように。
（教授ハケる）

キシタ　　あ、あー…すみませんでした…。あーそうだったんだー。ポケレコット星人…
（茫然として、プロジェクターの古代人再現イメージを見上げる）

ポケレコット星の古代文明か……
（ちょっと魅了されてる感じの雰囲気を醸し出す）
いや、やっぱ理解できないや。

（暗転）

完